



平成24年度

理事会・総会

平成24年7月13日(金)

武蔵野スイングホール(武蔵野市)

世界連邦宣言自治体全国協議会

世界連邦宣言自治体全国協議会
平成24年度総会

- 1 期日 平成24年7月13日(金)
- 2 場所 武蔵野スイングホール(東京都武蔵野市、スイングビル南棟)
- 3 日程 (13:30 理事会受付)
14:00 理事会(レインボーサロンA=11階)
(14:30 総会受付)
15:00 総会(レインボーサロンA)
16:00 研修会(スカイルーム=10階)
17:30 懇談会(レインボーサロンB=11階)

総 会 次 第

開 会

- 1 あいさつ
会長(綾部市長)
開催地首長(武蔵野市長)
- 2 祝辞
世界連邦推進日本協議会会長
世界連邦日本国会委員会会長
- 3 議事
第1号議案 平成23年度事業報告について
第2号議案 平成23年度収支決算報告及び会計監査報告について
第3号議案 平成24年度事業計画(案)について
第4号議案 平成24年度収支予算(案)について
その他案件(1)協議会の組織改編について
(2)次期総会開催地について

閉 会

第1号議案

平成23年度事業報告

1 情報・資料の提供

世界連邦運動への関心を深め運動の推進を図るため、自治体協新聞『いま、一つの世界を』を作成。世界連邦運動協会発行の『Newsletter』と併せ加盟自治体に配布するなどして情報提供に努めた。

自治体協新聞では、新たに設けた世界連邦推進事業交付金制度の紹介や、加盟自治体の世界連邦・平和活動の現況などを掲載した。

【各自治体の活動状況】

渋谷区（東京都）

- ▽平和を考える集い（講演会）＝2月14日
- ▽自治体職員1人100円募金＝2月27日～3月12日
- ▽平和祈念事業「東京大空襲写真パネル展」＝3月19日～25日

青梅市（東京都）

- ▽「ナガサキ原爆展」（原爆パネル展）＝8月5日～16日
- ▽黙祷の呼びかけ＝8月6日・9日（ヒロシマ・ナガサキ原爆の日）、8月15日（終戦記念日）、3月10日（東京都平和の日）
- ▽平和写真展「激動のパレスチナ」（広河隆一氏写真展、世界連邦運動協会青梅支部と共催）＝12月7日～21日
- ▽自治体職員1人100円募金＝1～2月

小金井市（東京都）

- ▽ビデオ放映会・原爆写真パネル展＝8月3日～8日
- ▽平和行事参加の旅＝8月5日～6日
- ▽非核平和映画祭＝8月13日
- ▽第6回平和講演会＝8月27日
- ▽自治体職員1人100円募金＝2月3日～21日

八王子市（東京都）

- ▽平和展（写真パネル・戦災資料の展示、原爆パネル展示、ユネスコパネル展示、平和クイズラリー、語り部・朗読劇・紙芝居、市内小中学生による「平和」ポスター展示）＝8月3日～7日
- ▽平和講演会＝7月31日、8月7日

羽村市（東京都）

- ▽平和の企画展（写真パネル、戦時関連資料、平和関連図書の展示）＝8月5日～14日
- ▽東京空襲資料展（写真パネル、「平和市長会議」加盟認定証の展示）＝3月6日

～12日

▽平和の黙祷＝8月15日（終戦記念日）、3月10日（東京都平和の日）

▽自治体職員1人100円募金＝2月15日～3月2日

▽世界連邦宣言自治体東京都区市町村連絡協議会による情報交換等（構成14自治体）

▽平和市長会議に加盟＝1月1日

福生市（東京都）

▽「平和のための戦争資料展」＝7月16日～9月25日

▽「平和のつどい」（市民による講演、演奏等）＝8月14日

▽黙祷の呼びかけ＝8月15日

▽平和講演＝3月28日

武蔵野市（東京都）

▽憲法月間行事（書道・イラストの募集・表彰・展示、講演会）＝5月15日

▽夏季事業「平和への道 武蔵野から～戦争も核もない世界を子どもたちに」（写真パネル展、ギャラリートーク、絵本の読み聞かせと紙芝居、戦争体験を聞く会、長崎ピースメッセンジャーを受け入れての交流会・平和学習発表会）＝8月1日～21日

▽武蔵野市平和の日事業（平和に関する標語の募集、写真パネル展、武蔵野市平和の日制定記念講演会、記念植樹、平和の日広報活動）＝10月15日～11月30日

▽戦争体験の聞き取り調査、座談会＝12月8日

▽平和案内説明板の設置（戦争遺跡＝高射砲陣地跡、記念植樹場所）

▽非核都市宣言平和事業実行委員会（計11回の会議と学習会）

焼津市（静岡県）

▽第27回第五福竜丸事件6.30市民集会（焼津平和賞授賞式、写真展示「イケナイ世界遺産ビキニ環礁」併催）＝6月30日

▽第2回焼津平和賞（核兵器廃絶と恒久平和実現のための運動を熱心に行っている国内外の個人・団体を表彰、100万円を贈呈する。平成21年創設）＝11月5日～3月15日募集

▽中学生平和使節団派遣（広島市平和記念式典に14人参加）＝8月5日～6日

▽ビキニ環礁自治体訪問（市長、市議会議長が現地の首長、議員と懇談、博物館視察、被災住民との対話など。平和友好都市提携も検討）＝8月18日～22日

▽焼津平和賞記念シンポジウム（受賞者の幡多高校生ゼミナール代表の基調講演、同ゼミと市内高校生によるパネルディスカッション）＝12月23日

宇治市（京都府）

▽小・中学生長崎派遣（平和公園に千羽鶴奉納、原爆資料館見学、平和祈念式典参加など）＝8月8日～9日

▽市民平和の集い（記録映画上映、平和コンサートなど）＝8月6日

▽平和の絵（小・中学生から募集し写真展で展示、平和訪問団感想文集の表紙起用）

など) = 6月15日～7月29日募集

▽平和写真展(巡回原爆展、「平和の絵」展示) = 8月8日～15日

▽平和図書展(平和に関する本を展示・貸出) = 8月2日～16日

▽第49回宇治市平和祈念集会(平和の像への献花、「核兵器廃絶平和都市宣言」朗読、黙祷) = 8月15日

▽平和ロビーコンサート(市役所市民交流ロビーに350人来場) = 8月15日

▽小・中学生長崎派遣の感想文集発行(550部。学校、図書館、公民館、希望者に配布)

▽平和啓発DVD貸出(小中学生向け「一つの花」) = 3月

亀岡市(京都府)

▽平和のコスモス園事業(コスモスを平和のシンボルとして岡山・亀岡両市の中学生が観光園などに種をまき平和交流をPR) = 7月上旬～9月上旬

▽“ヒロシマ”に学ぶ親子平和の旅(小学生親子らが被爆体験談を受講、折鶴を原爆の子の像に捧げる) = 7月24日～25日

▽平和祈念式典(毎年開催の「平和祭」行事の中心的行事として平和台公園平和塔前で挙行) = 8月7日

▽ヒューマンフェスタにおける平和のパネル展示(平和の取り組みコーナーを設けて平和関連事業等を紹介) = 11月23日

▽亀岡の平和の歌「うつくしもの」を通した平和の発信(平和活動を行う団体へのCD提供、音楽活動等の後援) = 随時

▽戦争平和展の開催(戦争にかかわる資料や遺品の実物展示、写真パネル展示) = 8月6日～31日

▽被爆ピアノ平和コンサートと語りべ講話の会(「世界連邦・非核平和都市宣言」1周年記念事業。講話は市内在住の被爆体験者による) = 8月21日

▽平和の灯パレードと保津川花火大会(亀岡「平和祭」事業の一環として平和祈念式典で太陽から採火した「平和のともしび」のパレードを経て花火大会の打ち上げ種火として使用) = 8月7日

福知山市(京都府)

▽ミニミニ原爆展(広島・長崎の被災写真展示と「長崎平和学習の旅」参加者の制作物品) = 7月20日～29日、8月4日～16日

▽広島平和行動(ホロコースト記念館、広島平和公園での平和学習・行動) = 8月5日～7日

▽沖縄人権文化体験研修(高校生が沖縄の歴史や文化、沖縄戦の実相に触れることで戦争の悲惨さ、平和や人権の尊さを学ぶ) = 8月7日～9日

▽長崎平和学習の旅(高校生が長崎の平和事業に参加) = 8月8日～10日

▽広報ふくちやま(広報紙に上記活動の報告記事を掲載) = 11月

▽臨界前核実験に対する抗議文の送付(米国大使館あて) = 通年

岡山県

▽世界連邦岡山県協議会県大会（県内世界連邦関係4団体と連携、有識者による講演会）＝7月

▽世界連邦岡山県協議会児童生徒ポスター・作文コンクール（入賞作品等の展示・表彰、4団体連携）＝11月

▽自治体職員1人100円募金＝1～3月

綾部市（京都府）

▽綾部市民平和祈願の集い（世界連邦旗等掲揚、平和の鐘打鳴、黙とう、合唱等）＝8月15日

▽終戦記念日正午のサイレン吹鳴・黙とう呼び掛け＝8月15日

▽世界連邦推進綾部市小中学生ポスター作文コンクール作品募集＝7～9月

▽平和と環境の日記念・地球市民の集い（世界連邦推進綾部市小・中学生ポスター・作文コンクール表彰式、優秀作品展示、記念講演会＝高嶋由美子・国連UNHCR協会事務局長「難民と一緒に働いて」）＝10月15日

▽元旦国旗掲揚式（ボーイスカウトの恒例行事に参加）＝1月1日

▽自治体職員1人100円募金＝1～3月

▽平和講演会（特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス創設者の鬼丸昌也理事を招き「世界平和のために、私たちにできること“NGO活動の現場から”」と題して講演。綾部世界連邦運動協会と綾部市市民憲章推進協議会主催）＝2月26日

2. ホームページの開設（アドレス <http://wfdeclarelg.org/>）

協議会としてホームページを新設した。「概要(Concept)」で世界連邦の理念と協議会の概要を説明するほか世界連邦運動の歴史、現在の活動状況を紹介し、自治他協新聞や資料集も掲載。また加盟自治体や世界連邦運動協会、平和市長会議、日本非核宣言自治体協議会のホームページとリンクしている。

3. 世界連邦推進事業交付金制度の創設

加盟自治体が行う世界連邦・平和推進事業に対する交付金の制度を新設した。また、中東和平基金を引き継ぐ世界連邦推進事業基金を設け、この交付金や世界平和・難民救済募金の事務経費等に充てることを定めた。

4. 世界平和と難民救済のための自治体職員1人100円募金運動

世界連邦運動に対する意識の高揚と理解を深めるとともに難民救済を図るため、全国の自治体職員に協力を呼びかけて1人100円募金を実施した。

- ・募金自治体数 150団体
- ・募金総額 6,911,314円

5. 会議の開催等

常任理事会・理事会及び総会

開催日 平成23年7月22日（金）

場所 ホテルセントノーム京都

- 内 容 ア 平成22年度事業報告・収支決算（監査）報告について
 イ 平成23年度事業計画・収支予算について
 ウ 役員・事務局人事について
- 研 修 講演：世界連邦21世紀フォーラム、木戸寛孝代表
 「世界連邦運動の21世紀におけるミッション」

6 各種事業の後援

世界連邦思想の普及を目的に、世界連邦運動協会主催の「第40回世界連邦推進全国小・中学生ポスター・作文コンクール」を後援。

応募総数 ポスター 2,633点（185校）
 作 文 1,491点（86校）
 合 計 4,124点

7 世界連邦推進日本協議会への参加

国内の世界連邦関係4団体で構成する世界連邦推進日本協議会（海部俊樹会長）に参加した。

自治体協から会長＝日本協議会副会長、副会長＝同協議会理事に。

※ 日本協議会はほかに世界連邦運動協会、世界連邦日本国会委員会、世界連邦日本宗教委員会で構成。

「第30回世界連邦日本大会 東京2011」（世界連邦推進日本協議会主催）

開催日 平成23年11月13日（日）

場 所 政策研究大学院大学（東京都港区）

テーマ 「ポスト3.11時代に求められる人類の地球的課題」

内 容 第1部：歴史・理念

 「世界連邦運動の歴史と展開」城忠彰・広島修道大学法学部教授

 「9.11と3.11以降のグローバル政治哲学の課題」

 山脇直司・東京大学大学院国際社会科学専攻教授

 「持続可能な平和と保護する責任」

 ベセリン・ポポフスキー国際連合大学平和研究所学術審議官

第2部：基調講演

 「予測不能な時代—21世紀における世界連邦運動のビジョンと課題—9.11と3.11を踏まえて」

 ウィリアム・ペイス世界連邦運動IGP専務理事

第3部：シビル・パワーが世界を変える

 「核の惨害を繰り返さないために」

 川崎哲・ピースボート共同代表

 「僕は13歳 職業、兵士。～子ども兵と武器問題について～」

 鬼丸昌也・NPO法人テラ・ルネッサンス創設者・理事

 「保護する責任とUNEPS国連緊急平和部隊」

 犬塚直史・元参議院議員

第 2 号議案

平成 2 3 年度収支決算報告書

(自) 平成 2 3 年 4 月 1 日

(至) 平成 2 4 年 3 月 3 1 日

収 入 総 額 1, 6 9 4, 2 3 3 円

支 出 総 額 1, 3 9 2, 4 5 1 円

差 引 3 0 1, 7 8 2 円

差引残額は翌年度へ繰り越します。

上記のとおり決算いたしました。

平成 2 4 年 3 月 3 1 日

世界連邦宣言自治体全国協議会
会長 綾部市長 山 崎 善 也

平成23年度収支決算内訳

■収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差引	備考
負担金	953,000	825,000	△ 128,000	2県 43市区 13町 1村 計59自治体
繰越金	606,262	606,262	0	前年度から
繰入金	250,000	262,873	12,873	世界連邦推進事業基金から
雑収入	738	98	△ 640	預金利子等
合計	1,810,000	1,694,233	△ 115,767	

■支出の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差引	備考
事務消耗品費	100,000	24,045	△ 75,955	封筒作成費
通信費	100,000	29,048	△ 70,952	郵便・配送料
事業費	250,000	262,873	12,873	募金事務経費
会議費	250,000	229,120	△ 20,880	総会経費 会場費等 出席旅費
旅費・交通費	250,000	220,460	△ 29,540	事務局旅費 世界連邦推進日本協議会 海部氏叙勲祝賀会 世界連邦日本大会 世界連邦宗教者大会
情宣費	600,000	383,905	△ 216,095	自治体協新聞作成発行 世界連邦Newsletter広告 ホームページ開設
負担金	150,000	143,000	△ 7,000	世界連邦日本大会 海部氏叙勲祝賀会 世界連邦宗教者大会
積立金	100,000	100,000	0	世界連邦推進事業基金に
予備費	10,000	0	△ 10,000	
合計	1,810,000	1,392,451	△ 417,549	

差引 301,782

世界連邦推進事業基金 (平成23年度設置)

前年度末現在高	当年度積立額	当年度取崩額	当年度末予定高
0	4,704,135	262,873	4,441,262

当年度積立：1,827,826 中東和平基金から

100,000 本会計から

436 預金利子

13,000 冊子販売

2,762,873 募金から

当年度取崩：262,873 本会計に繰り入れ事業費に充当

監 査 報 告 書

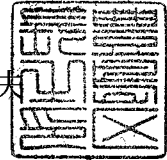
平成23年4月1日から平成24年3月31日までの世界連邦宣言自治体全国協議会に関する監査を行いました。

当協議会の監査について、関係書類（入金証拠書類、支出帳票類等）の閲覧、照合、照会等を行った結果、公正・妥当なものと認めました。

上記のとおり報告いたします。

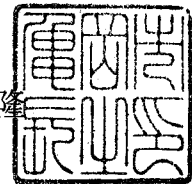
平成24年5月23日

監事 豊島区長 高野之夫



平成24年5月28日

監事 亀岡市長 栗山正隆



「世界平和と難民救済のための自治体職員1人100円募金」

平成23年度収支決算書

収入	募金総額	6,911,314円
	前年度繰越金	188,889円
	合計	7,100,203円

支出	払込経費	34,900円
	合計	34,900円

差引	7,065,303円
----	------------

積立・寄託等

世界連邦推進事業基金	2,762,873円	
	(262,873円	当年度事務経費)
	(2,500,000円	次年度以降交付金等)
国連UNHCR協会	2,000,000円	
日本ユニセフ協会	2,000,000円	
合計	6,762,873円	

残額302,430円は繰り越し。

世界平和・難民救済募金（平成23年度）集計

都道府県	自治体名	募金額	都道府県	自治体名	募金額	都道府県	自治体名	募金額
北海道	稚内市	82,654	岐阜県	県	993	徳島県	小松島市	18,217
	釧路町	17,549		下呂市	29,508	香川県	東かがわ市	39,220
	知内町	8,300		七宗町	5,300		丸亀市	61,419
	広尾町	15,300		輪之内町	4,426	愛媛県	伊予市	27,317
	別海町	41,315	静岡県	県	365		宇和島市	3,905
宮城県	利府町	22,600		伊豆の国市	29,862		四国中央市	64,861
秋田県	仙北市	10,139		下田市	18,702		西予市	41,553
山形県	天童市	48,701		三島市	3,400		新居浜市	85,217
福島県	福島市	205,147		藤枝市	139,825		八幡浜市	33,792
	桑折町	12,499		焼津市	87,602		松山市	208,460
茨城県	県	1,011	三重県	伊賀市	1,050	高知県	香美市	8,314
	那珂市	45,778		熊野市	28,800		越知町	10,000
	阿見町	30,900	滋賀県	近江八幡市	29,825	福岡県	県	1,600
	城里町	18,256		大津市	88,102	長崎県	諫早市	72,049
栃木県	那須烏山市	23,429		高島市	28,366		五島市	61,866
群馬県	伊勢崎市	3,746		彦根市	62,131		平戸市	36,013
	高崎市	124	京都府	府	324,447		南島原市	52,167
	富岡市	41,364		綾部市	42,200		川棚町	10,921
埼玉県	川越市	43,419		宇治市	90,002		佐々町	13,843
	北本市	33,197		亀岡市	85,358		時津町	10,590
	日高市	36,908		京丹後市	95,151		波佐見町	10,367
	小鹿野町	25,523		南丹市	48,771	熊本県	宇城市	56,871
千葉県	柏市	300		福知山市	86,479		上天草市	19,030
東京都	渋谷区	140,303		宮津市	18,926		熊本市	300
	千代田区	98,500		向日市	22,713		苓北町	9,000
	文京区	111,892		大山崎町	1,200		相良村	6,100
	青梅市	70,538		久御山町	25,353	宮崎県	えびの市	28,180
	小金井市	52,642	兵庫県	県	512,362		串間市	22,900
	羽村市	34,404		五條市	45,212		都城市	27,403
	福生市	44,516		洲本市	37,081		高千穂町	23,724
	武蔵野市	72,574		丹波市	55,523		日之影町	11,277
	瑞穂町	25,328	奈良県	県	1,100	鹿児島県	県	9,700
神奈川県	海老名市	4,000		桜井市	18,983		奄美市	60,123
	茅ヶ崎市	92,900	和歌山県	有田市	45,800		出水市	59,810
	大井町	7,608		橋本市	53,100		霧島市	46,102
	中井町	6,100		上富田町	15,200		南九州市	3,100
	二宮町	23,063		三浜町	5,190		知名町	14,100
	湯河原町	14,400	鳥取県	倉吉市	3,160		南大隅町	11,914
富山県	県	1,400		大山町	14,300	沖縄県	那覇市	2,000
	射水市	7,300	島根県	浜田市	70,612		南城市	35,000
石川県	小松市	48,198	岡山県	県	473,009		東村	6,012
	野々市市	37,465		赤磐市	31,862			
	輪島市	38,706		笠岡市	49,216			
福井県	勝山市	26,726		倉敷市	110,791			
	鯖江市	23,546		高梁市	41,929			
山梨県	中央市	25,500		津山市	54,877			
	北杜市	56,804		新見市	52,069			
	南アルプス市	50,621		備前市	63,400			
長野県	千曲市	29,533		矢掛町	3,100			
	上松町	6,515	広島県	県	2,000			
	木曾町	6,220		江田島市	20,100			
	箕輪町	23,380		大竹市	19,747			
	南相木村	3,200		広島市	379,974			
	南箕輪村	14,357		神石高原町	1,000			
				府中町	41,025			

(太字=加盟自治体)

自治体数

↓

計 150 6,911,314

うち加盟自治体 32 3,510,154

第3号議案

平成24年度事業計画（案）

日本における世界連邦運動は尾崎行雄、湯川秀樹ら多くの先人の英知と不断の努力により全国で展開され、65年の歴史を刻んできた。

世界連邦運動は、恒久平和を切望する日本国民の心からの叫びであり、この願いと努力の結果、戦後60年の時を経て平成17年8月の国会決議の中で「世界連邦実現への道の探求」が盛り込まれるに至ったところである。

世界は東西冷戦の終結後も、民族紛争や地域間紛争が多発し、また戦争やテロの脅威と緊張も去らず、多くの犠牲者や難民が発生するという憂慮すべき状況に及んでいる。“平和の世紀”と期待される21世紀において、深刻化する地球環境問題への対応とともに世界恒久平和の実現は喫緊の課題となっている。

わが国が東日本大震災による未曾有の国難ともいえる事態に立ち向かう中、世界連邦宣言を行った全国の自治体でつくる当協議会は、すべての加盟団体の団結と結束により世界平和の確立と地球環境保全のために一層積極的な活動を展開する。

1 世界連邦思想の普及

- (1) 自治体協新聞『いま、一つの世界を』を作成、発行する。
- (2) ホームページの運用により情報の発信に努める。
- (3) 世界連邦推進事業交付金を活用した取り組み等を通じて世界連邦思想・運動の普及を図る。
- (4) 世界連邦運動の情報提供のため世界連邦運動協会が発行する『世界連邦Newsletter』を購入、配布する。
- (5) 同協会主催の世界連邦推進全国小・中学生ポスター・作文コンクールへの参加を推進する。
- (6) 世界連邦の思想や運動、宣言自治体全国協議会の周知を図るためリーフレットを作成しPRに役立てる。

2 世界連邦宣言自治体の活動促進

- (1) 各宣言自治体に世界連邦の輪を広げ、連携を強化するため、宣言自治体や関係団体が協力しブロック単位で普及啓発活動を実施するよう働きかける。
- (2) 世界連邦宣言自治体の活動促進を図るため、総会をブロック単位に全国で開催できるよう努める。（別表参照）
- (3) 世界連邦思想の基礎となる国際理解や国際協力を推進するため、国際交流や海外援助等を積極的に実施するよう各自治体に働きかける。
- (4) 世界連邦思想を普及するため、各自治体の広報紙などへ世界連邦宣言自治体全国協議会の活動を掲載するよう働きかける。

3 世界連邦宣言自治体全国協議会の活性化

- (1) 世界連邦推進事業交付金制度を活用し、加盟自治体が行う世界連邦・平和関連事業の活性化に役立てる。

平成24年度は制度創設して初の適用。八王子市「世界連邦平和都市宣言35年記念事業 八王子市平和展」に交付する。

- (2) 協議会のホームページの運営により、世界連邦思想の普及と協議会活動のPRを図るとともに、他の平和関係団体との連携（リンク）を進める。
- (3) 当協議会活動の強化・充実を図るため、役員体制の改編を図る。

4 世界平和と難民救済のための自治体職員1人100円募金運動

募金は国連UNHCR協会と日本UNICEF協会へ寄託するとともに、一部を世界連邦推進事業基金に積み立て、世界連邦・平和推進事業に充てるほか、中東和平実現を趣旨とする事業等に役立てる。

5 関係団体との連携促進

- (1) 世界連邦都市宣言世界本部（WCM）の加盟団体としてその活動に協力する。
- (2) 国内の世界連邦関係団体間の連携を密にするとともに、世界連邦思想の普及啓発等に協力し合う。

〔別表〕

総会開催状況

ブロック	開催地
北海道	
東北	秋田市＝平成2年 福島市＝平成8年
関東	渋谷区＝昭和56・62・平成7年 文京区＝昭和61年 横浜市＝平成元年 武蔵野市＝平成10・24年 千代田区＝平成13年 小金井市＝平成20年
中部	金沢市＝昭和55・平成19・21年 蒲郡市＝昭和60年 焼津市＝平成4年
近畿	大津市＝昭和54年 綾部市＝平成5・12年 京都市＝平成15・18・22・23年 (主催15宇治、18亀岡、22・23綾部)
中国	岡山市＝昭和51・52・53・63・平成6・16年 広島市＝昭和57年 高梁市＝平成11年
四国	新居浜市＝昭和59年 徳島市＝平成14・17年
九州	長崎市＝昭和58・平成3年 熊本市＝平成9年

(昭和51年以降)

第4号議案

平成24年度収支予算(案)

(自) 平成24年4月1日
(至) 平成25年3月31日

■収入の部

(単位：円)

科目	本年度	前年度	増減額	備考
負担金	857,000	953,000	△ 96,000	2県 43市区 14町 1村 計60自治体
繰越金	301,782	606,262	△ 304,480	前年度から
繰入金	800,000	250,000	550,000	世界連邦推進事業基金から
雑収入	218	738	△ 520	預金利子等
合計	1,959,000	1,810,000	149,000	

■支出の部

(単位：円)

科目	本年度	前年度	増減額	備考
事務消耗品費	50,000	100,000	△ 50,000	総会資料 等
通信費	50,000	100,000	△ 50,000	郵便料 等
事業費	800,000	250,000	550,000	難民募金事務経費 世界連邦推進事業交付金
会議費	400,000	250,000	150,000	理事会・総会会場費、参加経費
旅費・交通費	200,000	250,000	△ 50,000	事務局旅費
情宣費	350,000	600,000	△ 250,000	自治体協新聞作成発行 世界連邦ニュースレター購読・広告 ホームページ管理運営 啓発リーフレット作成
負担金	50,000	150,000	△ 100,000	世界連邦推進日本協議会関係
積立金	50,000	100,000	△ 50,000	世界連邦推進事業基金に
予備費	9,000	10,000	△ 1,000	
合計	1,959,000	1,810,000	149,000	

世界連邦推進事業基金

前年度末現在高	当年度積立額	当年度取崩額	当年度末予定高
4,441,262	3,850,000	800,000	7,491,262

当年度積立： 50,000 本会計から

3,800,000 募金から

当年度取崩： 800,000 本会計に繰り入れ事業費に充当

そ の 他 案 件

1 協議会の組織改編について

協議会の活性化を図るため役員体制の改編を図る。

(1) 改編の内容

【現行】常任理事 若干名 ⇒ 【改正案】理 事 若干名
理 事 若干名

(2) 施行時期

次期役員改選期（平成25年度総会時）

(3) その他

組織改編に伴う規約改正を併せて行う。

2 次期総会開催地について

焼津市（静岡県）